2026年度 第2回 Housing Gift

Housing Giftは参加の窓口
サブリース住宅をもっと！

一口
500円



居住支援相談窓口には、「ひとりでは家を探すことができない」「家賃が払えずどうすればよいかわからない」など、住まいの問題に直面する方々からの相談が日々寄せられています。生活クラブ神奈川では、これまで「個人的な問題」とされてきた住まいの問題を「みんなの問題」ととらえて、“居住支援”に取り組んでいます。



「誰もが安心して住める場所」が必要です

「サブリース住宅」でつなぐ 安心のまちづくり



困った人のためにこの物件を貸してあげたいけど…



高齢者や身寄りのない方へ貸すのは、病気のときや孤独死などが心配



サブリース住宅

見守り機能付き電球設置、定期訪問、
状況に応じた行政・福祉などへの連携



保証人がいない。困った…。



アパートの建て替えで、退居を求められた。

高齢だから転居先探しや、荷造り、いろいろな手続きが大変。



安心



大家さん

助かる



入居者さん

生活クラブのさまざまな
サービスを活用して入居者さんをサポート。
大家さんも入居者さんも安心です。

私たちが目指すまちづくりは、
年をとっても、身寄りがなくても、
人間らしい暮らしの場に
安心して居続けられること

一人では住まいを探せない人のために、生活クラブが大家になるサブリース住宅があれば、私たちは就労支援や家計の改善など新しい暮らしに向けた伴走ができます。またワーカーズ・コレクティブと連携して、転居にまつわるさまざまな困りごとを解決することもできます。

これまで私たちが脈々と培ってきた地域の支えあいがあるからこそ、「住宅」と「暮らし」をまるごと支える“居住支援”ができる。そんな輪のなかで、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる地域づくりを広げていきませんか。

居住支援への参加方法は裏面をご覧ください

“誰か”を支えられるまちは“私”を支えるまちになる